

Basstard - Flexible Bass Overdrive

Basstardは、低音域や明瞭度を犠牲にすることなく、ベースプレイヤーにドライブ感をフルにコントロールする能力を提供します。現代のペーストーンはどれも似たり寄ったりですが、このBasstardはサウンドに変化をもたらします。ダンピングは極低音域のコントロールを、ヘッドルームはドライブ感をコントロール。さらに4種類のミッドレンジから選択することで、あなたのサウンドに最適なドライブ感を生み出せます。ブレンドコントロールは、クリーンな基音とサチュレーションのバランスを保ち、シンメトリーとクラススイッチは、フィリングとレスポンスを微調整します。かすかなグリットから力強いドライブ感まで、Basstardはパワーと精度を兼ね備えています。

特長

- ・フレキシブルなベースオーバードライブ
- ・ペダルやアンプとの組み合わせに最適
- ・オールアナログ
- ・コントロール: Gain, Damping, Headroom, Volume, Bass, Mid, Treble, Blend
- ・Dampingコントロールは、低周波音が歪み回路にどれだけ到達するかを調整します。
- ・スイッチ: Symmetry O/I, Mid Freq, Class A/B
- ・フットスイッチ: エフェクトバイパス
- ・ハードワイヤートゥールバイパス
- ・ステータスLED: エフェクトのオン/オフ
- ・入力: 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- ・出力: 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- ・入力インピーダンス = 470 k Ω
- ・出力インピーダンス = 2.2 k Ω
- ・電源: 9~18V DC - 注意: 18V DCを超える電圧を接続しないでください
- ・消費電流: 24 mA
- ・電源コネクタ: 5.5 x 2.1 mm バレルプラグ、センターマイナス
- ・電源は付属していません
- ・バッテリー駆動は不可能
- ・寸法: 幅×奥行き×高さ: 3.70インチ×4.72インチ×1.50インチ (94×120×38mm)
- ・スイッチ、ジャック、ノブを含む寸法: 3.70" x 4.86" x 2.09" (94 x 123.5 x 53 mm)
- ・重量: 0.90ポンド (410 g)

注意

■安全上の注意

電源アダプター (9-18 VDC、センターマイナス極性) のみをご使用ください。

使用しない時や雷雨時には電源アダプターのプラグを抜いてください。

ペダル専用でトランス絶縁型の壁掛け式電源アダプター、または複数絶縁出力電源の使用を推奨します。電源にリップルやノイズがあるとペダルから余分なノイズが発生します。スイッチング電源、ダイジーチェーン接続、ペダル専用でない電源はノイズ除去性能が低く、不要なノイズを通過させます。高電圧での使用は絶対に避けてください!

■クリーニング

柔らかい乾いた布のみで清掃してください。必要に応じて布を軽く湿らせてください。

研磨剤入り洗剤、アルコール、塗料用シンナー、ワックス、溶剤、洗浄液、化学薬品を含ませた拭き取り布は使用しないでください。

■保管と取り扱い

・ペダルの操作部に過度な力を加えないでください。

・ペダルを落下させないでください。また、衝撃や振動を受ける可能性のある場所に置かないでください。

・許可なくペダルを改造しないでください。

・ペダルを直射日光が当たる場所や、極端に高温または低温の場所に置かないでください。

・ペダルを湿気が多い場所や湿度の高い場所に置かないでください。

・ペダルを極端にほこりや汚れが多い場所に置かないでください。

■接続

信号ケーブルの接続・切断前には、必ずペダルおよび他の機器の電源を切ってください。

また、ペダルを移動させる前には、全ての接続ケーブルと電源を切断してください。

正規輸入代理店

@**Quanta**Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



Thorn[®]
SOUNDLABS
• NASHVILLE TN USA •

Basstard - Flexible Bass Overdrive

Controls



1 - 1/4" (6.35 mm) mono output

楽器用ケーブル/パッチケーブルを使用して、次のエフェクターペダルまたはアンプの入力端子に接続してください。

2 - 9-18 VDC power supply jack

通常のペダル用電源ユニットを接続してください。
プラグは5.5x2.1 mm/バレルプラグ、センターマイナスです。
バッテリー駆動はできません。18Vを超える電圧を接続しないでください！

3 - 1/4" (6.35 mm) mono input

楽器用ケーブルを使用して、ギターまたはエフェクターチェーン内の前のペダルを接続してください。

4 - GAIN control

ゲインコントロールは信号の入力ゲイン、すなわち他のコントロールの影響を受ける前の信号強度を調整します。ゲインを上げると、より顕著なオーバードライブ効果が得られます。

5 - DAMPING control

DAMPINGコントロールは可変フィルターであり、信号がオーバードライブ回路に入る前に低周波成分を減衰させます。全ての低周波成分を処理すると、低音域が緩んでたんだ音になる可能性があります。入力時の低周波成分を減衰（ダンピング）させることで、低音域を引き締めてレスポンス良く保ちます。一般的に、ドライブ設定が高いほどダンピングを強く（つまり回路への低周波数成分を減らす）設定すると良い音になります。ドライブ設定が低くダンピングが少ない設定では、より開放的な低音特性が得られます。最低設定（7時位置）ではダンピングは動きません。
7時位置：「最小ダンピング=最大低音」
5時位置：「最大ダンピング=タイトな低音」

6 - HEADROOM control

ヘッドルームコントロール（ゲインコントロールと連動）は、出力段のクリッピング閾値を設定することで、信号に加えられる歪みの総量に影響を与えます。

7時位置：「最大ヘッドルーム=最小歪み」 5時位置：「最小ヘッドルーム=最大歪み」

7 - VOLUME control

出力ジャックに送られる信号レベルを決定します。

8 - Tone Stack controls

これはアクティブ・トーンスタックであり、BASS、MID、TREBLEの各周波数をブーストまたはカットできます。各バンドは相互に影響し合います。つまり、例えばBASSコントロールでブーストまたはカットを行うと、MIDコントロールの挙動にも何らかの影響を与えます。この点において、一般的なギターアンプのトーンスタックと類似しています。MIDバンドの中心周波数はMID FREQスイッチで選択可能です。
7時位置 = 該当周波数帯域の最低カット
12時位置 = フラット/ニュートラル特性（カット・ブーストなし）
5時位置 = 該当周波数帯域の最高ブースト

9 - BLEND control

クリーン信号とエフェクト信号をミックスします。左に回すとクリーンな信号が増し、右に回すとオーバードライブが増します。

10 - SYMMETRY switch

このスイッチは非対称 (O) と対称 (I) のクリッピングを切り替えます。これにより、歪みを生成するために信号に適用されるクリッピングの種類が決定されます。対称クリッピングはオーディオ波形の正負のピークを均等にクリップします。非対称クリッピングも両方のピークをクリップしますが、不均等な比率で行います。対称クリッピングは一般的に滑らかな音質と認識され、非対称クリッピングはより鋭くギザギザした「切れ味」を持ちます。

11 - CLASS switch

クラススイッチは出力歪み特性を変更します。プッシュプル（クラスAB）またはシングルエンド（クラスA）パワーアンプの応答特性から選択可能です。一般的にクラスABはより滑らかな音色を提供し、クラスAはより生々しくエッジの効いた応答特性を持ちます。

12 - MID FREQ switch

このスイッチは、トーンスタックのMIDコントロールの中心周波数を200Hz、400Hz、800Hz、または1.6kHzに設定します。このスイッチの設定に応じて、MIDコントロールは可変バンドパスフィルターとして、選択した中心周波数周辺の中域を減衰または増幅します。

13 - ON/OFF footswitch & LED

このフットスイッチは、ペダルを動作させる（スイッチ上部のLEDが点灯）か、トゥルーバイパスに切り替える（LED消灯）機能を持ちます。

WARRANTY POLICY

この度はTHORN SOUNDLABS製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

